

7. 眼の疾患

文献

鶴浩幸、芝貴洋、北小路博司. 手三里穴または光明穴への鍼刺激が視力と眼疲労に与える影響. *東方医学* 2011; 27(3): 1-7. 医中誌 Web ID: 2012133791

1. 目的

鍼刺激の視力や眼疲労への影響および鍼刺入深度の違いによる効果の評価

2. 研究デザイン

ランダム化比較試験 (封筒法) (RCT-envelope)

3. セッティング

明治鍼灸大学、京都、日本

4. 参加者

日頃から疲れ目を感じ、屈折異常以外に特別な疾患を持たない健康成人ボランティア 29 名 58 眼 (平均年齢 21.7±3.4 歳)。

5. 介入

Arm 1: 手三里深刺群 12 名。鍼灸針 (直径 0.16mm、セイリン社製) を右の手三里穴(LI-10)に 10mm の深さまで刺入した後、10 分間置鍼。

Arm 2: 手三里浅刺群 12 名。右の手三里穴(LI-10)に 2mm まで刺入後、10 分間置鍼。

Arm 3: 光明深刺群 16 名。右の光明穴(GB-37)に 10mm まで刺入後、10 分間置鍼。

Arm 4: 光明浅刺群 18 名。右の光明穴(GB-37)に 2mm の深さまで刺入後、10 分間置鍼。

6. 主なアウトカム評価項目

ランドルト環を用いた自覚的視力検査 (測定距離 5m) による、裸眼視力と矯正視力。眼疲労の程度に対する Visual analogue scale (VAS)。

7. 主な結果

裸眼視力の前後比較より、全群ともに有意に向上した(手三里浅刺群 $P<0.05$ 、その他 3 群 $P<0.01$)。矯正視力の前後比較より、手三里深刺群と光明深刺群で有意に向上した(手三里深刺群 $P<0.05$ 、光明深刺群 $P<0.01$)。VAS の前後比較より、全群ともに有意に改善した(光明浅刺群 $P<0.01$ 、その他 3 群 $P<0.05$)。群間比較については記載なし。

8. 結論

鍼刺激により視力は向上し、眼疲労は軽減する。鍼刺入深度は 10mm 程度でより視力を向上させる。

9. 鍼灸医学的言及

鍼刺激が眼循環の改善、毛様体筋の疲労回復、縮瞳をもたらす。

10. 論文中の安全性評価

記載なし。

11. Abstractor のコメント

本研究は、視力改善および疲れ目の改善に対して鍼治療が有効であることを示す貴重な研究発表である。さらに、単一経穴への刺激によりその有効性を示したことは、いわゆる特効穴の存在を示唆する知見となりうる。また刺鍼深度によって効果が異なるという結果は経穴及び病態に応じた刺激量を考える上で重要である。しかしながら、患者割付、被験者の治療に対する遮蔽が適切に行われていたかなどの点において不明瞭である。今後これらの点を明らかとし、さらなる追試が行われること期待する。

12. Abstractor and date

保坂政嘉、大川祐世 2016.10.3